

## ■ 公共下水道事業特別会計 [上下水道課 所管]

### 1 概 要

つくばみらい市の公共下水道事業は、昭和 60 年度より谷和原村公共下水道事業として事業認可を受け、平成元年に供用を開始した。平成 5 年度にはつくばエクスプレス沿線開発の一端として、谷和原村と伊奈町の行政界にまたがる丘陵部地区（現みらい平地区）を一体的に整備することとなり、谷和原・伊奈下水道組合として 2 町村に関連する下水道事業整備を行ってきた。現在は、平成 17 年度の町村合併により、つくばみらい市公共下水道事業として事業認可 827ha の整備を進めているところである。

下水道の普及により河川や湖沼の水質改善に努め、衛生的な居住環境を確保し、住民のより快適で清潔な暮らしを実現していく。

### 2 平成 27 年度歳入及び歳出

(歳入)

(単位:千円, %)

款	項	平成27年度	構成比	平成26年度	構成比	増減額	増減率
		954,821	100.0	959,794	100.0	△4,973	△0.5
分担金及び負担金	負担金	26,540	2.8	8,160	0.9	18,380	225.2
使用料及び手数料	使用料	272,051	28.5	225,451	26.6	16,600	6.5
	手数料	26	0.0	16	0.0	10	62.5
国庫支出金	国庫補助金	87,000	9.1	81,950	8.5	5,050	6.2
財産収入	財産運用収入	382	0.0	318	0.0	64	20.1
繰入金	他会計繰入金	440,136	46.1	457,718	47.7	△17,582	△3.8
繰越金	繰越金	25,000	2.6	25,000	2.6	0	0.0
諸収入	市預金利子	80	0.0	80	0.0	0	0.0
	雑入	6	0.0	1	0.0	5	500.0
市債	市債	103,600	10.9	131,100	13.7	△27,500	△21.0

(歳出)

(単位:千円, %)

款	項	平成27年度	構成比	平成26年度	構成比	増減額	増減率
		954,821	100.0	959,794	100.0	△4,973	△0.5
公共下水道事業整備費	公共下水道整備費	545,871	57.2	554,548	57.8	△8,677	△1.6
公債費	公債費	407,068	42.6	401,928	41.9	5,140	1.3
諸支出金	基金費	382	0.0	318	0.0	64	20.1
予備費	予備費	1,500	0.2	3,000	0.3	△1,500	△50.0

### 平成 27 年度の主な事業

▼公共下水道整備事業 200,875 千円 (227,075 千円) ※()は前年度当初予算額

(目的及び期待する効果)

下水道の普及により公共広域の水質改善に努め、居住環境の向上と汚水施設の充実を図るとともに汚水供用開始区域の拡大を図る。

川崎地区、谷口地区、小張地区等の管渠整備を実施する。また、福岡地区工業地域拡大に伴う下水道計画の変更を行う。

(主な支出)

委託料	実施設計	8,000 千円
	都市計画変更, 下水道全体計画見直し業務	9,200 千円
工事請負費	管渠工事	180,000 千円

▼公共下水道処理施設管理事業 184,146 千円 (167,009 千円)

(目的及び期待する効果)

市内から集まった汚水を浄化処理し、処理水を河川に放流する基幹的な施設である小絹水処理センターの適正な運転及び維持管理を行う。

処理場施設管理事業として、管理棟中央監視装置点検、管理棟脱臭設備活性炭交換を実施する。また、処理施設の長寿命化計画策定のため詳細調査を実施する。

(主な支出)

光熱水費	電気料, 水道料, ガス料金	33,258 千円
修繕費	生汚泥ポンプ修繕	4,968 千円
	水中攪拌機修繕	4,644 千円
	次亜注入ポンプ修繕	1,620 千円
	シャッター修繕	1,593 千円
委託料	運転管理	40,310 千円
	汚泥処分	40,598 千円
	電気設備点検	8,446 千円
	長寿命化計画策定	24,000 千円

<小絹水処理センター>



管理棟



汚泥棟



水処理棟

▼公共下水道管渠施設管理事業 69,130 千円 (67,563 千円)

(目的及び期待する効果)

汚水管渠やマンホールなど適切に管理し、管渠の閉塞等を未然に防止する。また、低地内の管内にある汚水を自然流下できる高地までポンプ圧送する中継ポンプ場、マンホールポンプの管理を行う。

管渠施設管理事業として、硫化水素等による腐食の可能性のある管渠の調査を実施する。また、住宅環境に配慮し、みらい平第4調整池の外周に防草シートの設置を行う。

(主な支出)

光熱水費	電気料, 水道料	12,224 千円
通信運搬費	電話料	1,194 千円
修繕費	内宿ポンプ場スクリーン修繕	1,610 千円
	上小目ポンプ場給水ユニット修繕	2,182 千円
	丘陵部第2ポンプ施設修繕	5,184 千円
委託料	ポンプ場及び管渠清掃	4,806 千円
	雨水排水ポンプ場維持管理	7,312 千円
	管渠施設調査	1,653 千円
	下水道台帳更新	4,644 千円
工事請負費	マンホールポンプ制御盤移設工事	8,640 千円
	みらい平第4調整池防草シート設置工事	1,626 千円



上小目中継ポンプ場



高掛中継ポンプ場



内宿中継ポンプ場

▼使用料・受益者負担金事務事業 38,141 千円 (38,993 千円)

(目的及び期待する効果)

下水道使用料及び受益者負担金の賦課徴収業務を行う。使用料について水道使用料金と併せて徴収業務を行い、受益者負担金について前納報奨金制度を活用することにより収納率の向上、事務の効率化を図る。

(主な支出)

報償費	受益者負担金前納報奨金	8,500 千円
委託料	下水道使用料収納事務負担金	16,379 千円
公課費	消費税納付金	13,000 千円